

なお、後日、白井市の資料を探していたら白井市郷土史の会機関紙「たいわ」No.36号（2021（令和3）年3月31日発行）に掲載されていることがわかりました。先に「たいわ」を見てから現

地調査に行けば良かったのかもしれませんが、偶然の出会いや発見も楽しいものです。

(3) 白井大師第11番か、第17番か

「白井組合大師札所寺院部落（白井谷清大師寺院札所二十六か所）」（小名内・梶原家古書の写）には、白井大師第11番札所は「折立 山口宅（内神）」で、第17番札所は「折立 来迎寺」とあります。しかし、別の資料（「白井谷清村大師巡回簿」白井市郷土史の会「たいわ」No.37）によると、第11番は来迎寺で、第17番が「折立 個人宅（山口家カ）」となっています。どちらの資料が正しいのかは不明ですが、いずれにしても白井大師の札所であったことは変わりません。